

い派手過ぎず落ち着きのあ
るものにした。また、ク
リップ部分にシックな金属
プレートをあしらひ、スー
ツやシャツの胸ポケットに
映える。軸本体の印刷可能
範囲が広く、ノベルティ
にも最適。特にホワイトは
グリーン購入法適合商品と
なっている。

と逃げを防ぎ、ドライバに
押されている針を最後まで
垂直に保持して貫通させ
る。「スチールホルダー」
を搭載③針の片足残りを防
ぎ、取り除いた針が飛び散
らない「針押さえ付リム
バー」を搭載の三点、十号
針を使用する小型ホッチキ
ス最大の二十六枚のどじ枚
数、軽くとじる「軽どじ機
構」とじ裏が平らに仕上
がり、書類がかさばらない
「フラットクリンチ機構」
装着時に本体が百八十度
開くフルオープン機能など
の従来の特徴はそのまま
で、カラーとスタイルを二

また同社では、業界初の
リムーバー機能をもたせた
クリップケースに、連射式

たじかかと、染井吉野を
イメージした淡いピンク
の二色を用意した。本体
サイスはW一七×H二五
リ。十本入りで五百二十

商品化した消しゴムはんこ



白壁店の前を通る金魚神輿



Tシャツも販売し好評



山口県柳井市の専門
店、木阪賞文堂（木阪
泰之社長）では、同市の
民芸品「金魚ちようち
ん」をモチーフにした消
しゴムはんこを作成、同
社白壁店で販売を開始し
た。デザイン考案、製作
とも全て同社女性スタッ
フの手になるもの。商品

名、店名も
印刷ではな
く彫った消
しゴムはん
こを押しているなど、女
性ならではの感性が随所
に織り込まれているもの
で、このような製品を販
売することで地域の活性
化を図るのが目的。

柳井の金魚ちようちん

消しゴムはんこ製作し販売

木阪賞文堂

の一環として製作したも
の。柳井市に在住してい
た消しゴムはんこ作家、
さくらんぼさんが同社で
消しゴムはんこ教室を開
いていた一年半ほどの期
間、教室の手伝いをして
いた同社スタッフ二人の
提案で製作、販売に踏み
切った。

同店で現
在販売して
いる金魚
ちようちん
は、現在八ア
イ
今後は地域活性化の役
割を担いつつ、関連文
具の開発を進めていき
たい」と同社木阪泰之
社長。

う。八月十三日に行わ
れた金魚ちようちん祭
りに合わせて販売、多
くの観光客や帰省客に
好評を博した。

「百人いて全員が購
入する商品ではない
が、消しゴムはんこが
大好きな人達は、私ど
もがお客さんというよ
りも仲間として長くお
付き合いたい層。手
間ヒマはかかなりかかる
が、柳井市の金魚ちよ
うちんをPRしながら

新しいシャープなフォ ルムを採用した。

クリップケー スの新製品も

また同社では、業界初の
リムーバー機能をもたせた
クリップケースに、連射式

クリップ機に使用するスベ
アクリップを入れた「クリ
パックン」を同じ一日に発売
した。五百二十五円。

新製品は、書類からクリ
ップを取り外し、そのまま



一般的なシャープは、先
端のパーツと芯を繰出すパ
ーツ二点で芯を支えている
が、新製品ではこの二点の
隙間を埋める四パーツを新
たに装着、この新パーツが
三面でしっかりと芯をホー
ルドする。その結果、衝撃
が加わっても芯を折れさせ
ない構造（オ・レ・ヌ機構）
となっているのが特徴。こ
れ以外にも筆記中に筆圧を

重

かけ過ぎて、芯が折れる状
況でも内部のスプリングで
芯がスライドし、クッション
のように力を吸収するこ
とで先端で芯が折れるの
を防ぐセーフティスライド
機構や残芯〇・五ミまで筆
記できるゼロシン機構も装
備。筆記中の芯折れによる
ストレスを大幅に低減し、
シャープ芯を限りなくゼロ
になるまで使える。

プラスは、USBメモ
リーやSDカードなどの情
報記憶媒体や認印・乾電池
などの小物を保管できる
キュートな収納ボックスを
一日に発売した。三千四十
五円。

谷川
八代郡
三三



最高の品質

かり定番となった「10万円
カレンダー」に新型が登場
しているほか、大判の書き
込み型「タイム・スケジュ
ール」、「かんたん家計簿カ
レンダー」などもラインア
ップした。

問い合わせは、同社カレ
ンダー事業部（☎048-
998-7111）へ。

キュートな収 納ボックス

プラス

谷川
八代郡
三三